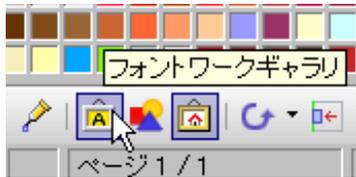


## ■ (共通)MS-Officeでいう「ワードアート」に相当する機能は？

MS-Officeで変形文字などを製作できる「ワードアート」、OpenOffice.orgでは「フォントワーク」という名称です。この機能はOpenOffice.org各ツール共通で使用できます。

### 1.「図形描画」ツールバーが画面に表示されているか確認する。

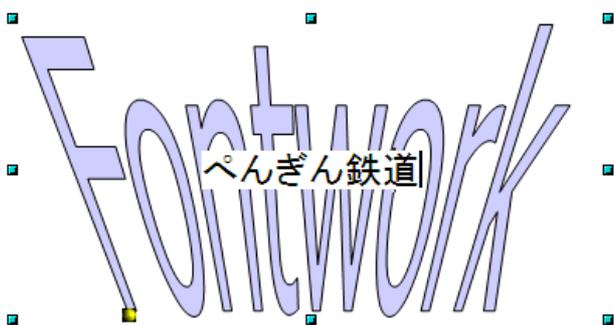
※メニュー「表示」-「ツールバー」-「図形描画」とたどり、この部分にチェックがない場合はチェックを入れる。



### 2.「図形描画」ツールバー内にある「フォントワークギャラリー」をクリックする。



3.図のような「形状一覧」が表示される(40種類)。この中から目的の形状を選択して「OK」をクリック。



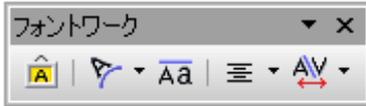
4.初期状態で挿入された「フォントワークオブジェクト」をダブルクリックすると内容を編集できるので、任意の文字に書き換えたり、フォントを変更する。修正が完了したら。オブジェクトの外側でクリックすると更新される。



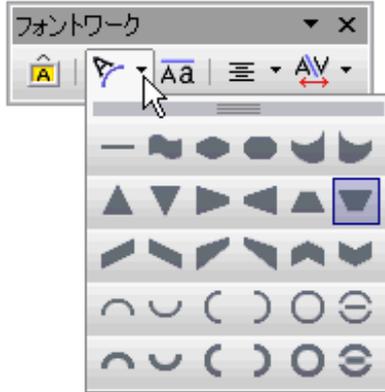
5.左図赤丸部分のようなハンドルが表示されるものは一定範囲内で調節できる。あとは文字や線の色、線幅を調整して完成。

※次ページへ続く

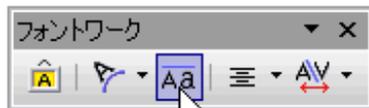
## ◎フォントワークの微調整



「フォントワークオブジェクト」が選択されていると、左図のような小さなツールバーが表示される。

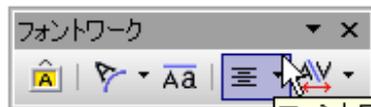


「フォントワークオブジェクト」の形状自体を変更するには左図部分をクリックし、その下に表示される形状一覧から目的の形状を選択してクリックする。



フォントワークの文字の高さを揃える

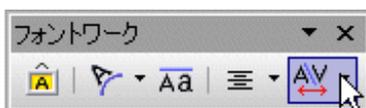
各文字の高さが違う場合は左図部分ををクリックするとそろえられる。



フォントワークの配置

- ≡ 左揃え(L)
- ≡ 中央揃え(C)
- ≡ 右揃え(R)
- ≡ 両端揃え(W)
- ⇄ 均等割り付け(T)

文字が複数行などで、文字配置を変更する場合はこれで調節。



- フ フォントワークの文字間隔
- 最小(M)
- 狭い(T)
- 標準(N)
- 広い(L)
- 最大Q
- ユーザー定義(O)...
- 飾りヒゲを付ける(K)

文字間のピッチはこれで調節。